

特別講演

日時

令和5年4月30日(日)
午後1時～午後2時30分

会場

北九州市立文学館
1階 交流ひろば

「アメリカ文学における覚醒の衝動」

講師 江頭 理江 先生

(福岡教育大学 教授)

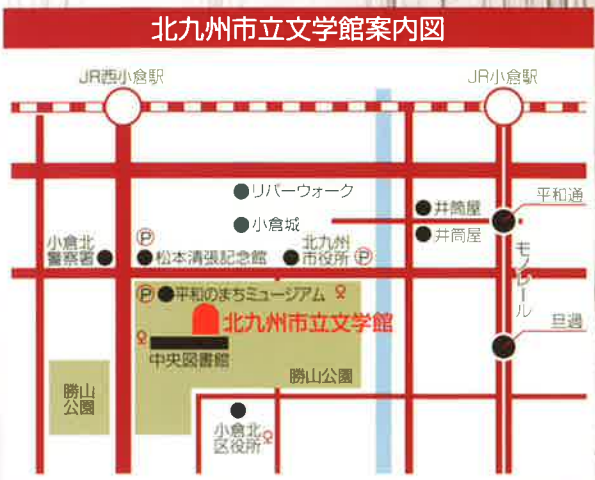
申し込み

北九州市立文学館 093・571・1505
募集開始 4月18日(火)～ 募集人員 60名

第45回 光草書道展

観覧無料

北九州市立文学館1階企画展示室



※駐車場は最寄りの有料駐車場をご利用下さい。

北九州市小倉北区城内4の1
TEL.093-571-1505

お問い合わせ

光草書道会

〒800-0234 小倉南区貫弥生が丘2丁目16番3号
TEL.093-471-0871

会長 橋村 雅榮

アメリカ文学

光草書道会
北九州市立文学館

主催
共催

令和5年4月29日(土・祝)～5月7日(日)
午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)(最終日は午後4時まで)

※5月1日(月)は休館

登場する作品

星ちりほめた旗 国歌	フランシス・スコット・キー
ハックルベリー・フィンの冒険	マーク・トウェイン
マイ・アントニー	ウィラ・キャザー
ナンタケット	ウィリアム・カーロス・ウィリアムズ
ロング・グッドバイ	レイモンド・チャンドラー
黒猫	エドガー・アラン・ポー
森の生活	ヘンリー・デイヴィッド・ソロー
白鯨	ハーマン・メルヴィル
楡の木陰の欲望	ユージーン・オニール
アンクル・トムの小屋	ハリエット・ビーチャー・ストウ
大道の歌	ウォルト・ホイットマン
老人と海	アーネスト・ヘミングウェイ
モヒカン族の最後	ジュイムズ・フェニモア・クーパー
風と共に去りぬ	マーガレット・ミッチェル
偉大なるギャツビー	スコット・フィッツジェラルド
シスター・キャリー	セオドア・ドライサー
陽のあたる道へ	ドロシー・フィールズ
大草原の小さな家	ローラ・インガルス・ワイルダー
ワインズバーグ・オハイオ	シャーウッド・アンダーソン
黄色いリボン	アメリカ民謡
最後の一片	オー・ヘンリー
蜘蛛は銀の玉をかかえる	エミリー・ディキンソン
J・アルフレッド・ブルーロックの恋歌	T・S・エリオット
霧	カール・サンドバーグ
おおさザンナ	ステイブ・フォスター
緋文字	ナサニエル・ホーソーン
赤い手押し車	ウィリアム・カーロス・ウィリアムズ
スタンド・バイ・ミー	黒人霊歌
木の葉の子守歌	ジョー・ヤング
遅咲きのライラックが前庭に咲いたとき	ウォルト・ホイットマン
選ばれざる道	ロバート・フロスト
カサブランカ	ハワード・コッチ ジュリアス・J・エプスタイン
	フィリップ・G・エプスタイン
	ジーン・ウェブスター
あしながおじさん	シャーロット・パーキンズ・ギルマン
黄色い壁紙	ルイーザ・メイ・オールコット
若草物語	ライマン・フランク・ボーム
オズの魔法使い	ウィリアム・フォークナー
八月の光	ベンジャミン・フランクリン
貧しいリチャードの暦	エミリー・ディキンソン
「希望」は羽根を付けた生き物	エドガー・アラン・ポー
イズラフェル	ウォルト・ホイットマン
老齢に	キャサリン・リー・ペイツ
アメリカ・ザ・ビューティフル	

出展者一覧(順不同)

橋村 雅榮(淑子)	掛橋 仙殊(靖子)
河野 青佳(由美子)	清末 大聖
藤本 清琴(英子)	古賀 夏硯(美紀)
藤田 花桐(敏子)	小西 香蘇(茜)
永吉 紅碧(圭子)	猿渡 青柎(ゆかり)
江上 碧玉(圭子)	佐古 幸梅(渚)
塚原 鶴水(真紀子)	鶴元 椿菜(めぐみ)
鶴田 薫風(恵美子)	鶴田 白玲(朋子)
大平 仁風(亮二)	中畑 玉貫(さゆり)
城井 翔雲(将之)	中川 雀紅(風香)
佐藤 黄萌(寿美)	藤本 芳梅(ゆかり)
平野 瑞風(伸子)	藤本 苺珠(恵有佳)
池田 玉翠(睦子)	松田 絢
秋吉 舞波(優香)	溝口 恭馥(多恵子)
有田 若泉(日菜子)	渡辺 光蓮(京子)
石田 葵湖(千紘)	海野 真美
今川 紫蘭(麻美)	小路 有紀
乙咩 菜流(千枝)	平橋 和子
尾形 東蓮(良子)	藤本 夏綺
小野 青露(朱莉)	

いあいあい

第四十五回を迎えました光草書道展は今回、アメリカ文学をとりあげました。

アメリカは私達にとって最も身近に感じられる外国でしたが、作品制作の前に福岡教育大学の江頭理江教授に教えを受けて驚きましました。

国の成り立ちも、その後の歩みも他の国々とは異なりながら、世界の中で最も影響力を与える存在になったアメリカです。

その中で生きて時代を作ってきた人々について、恥ずかしいのですが私達はあまり多くのことを知りませんでした。

でも、真摯な声がある時々の文学として、多くの書物の中に存在していました。

その広大さと多様さに驚き、心が震えるほどの喜びを感じながら、本を読み作品のための文章を探しました。

深い思いをどう表現するか、長い時間をかけ制作に苦慮しましたが全力を尽くしました。

私達の作品を二人でも多くの方に見ていただき、感動を分かち合いたいと願っています。

皆様のご来場を会員一同心よりお待ちしております。

光草書道会 一同